



Japan Environmental Storage & Safety Corporation

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

News Release

平成 27 年 11 月 27 日

北九州 PCB 廃棄物処理施設の PCB 廃棄物の受入停止について

10月30日に北九州市より通報を受け、当事業所2期施設からの排気中に同市との協定に基づく協定値（45mg/Nm³）を超えるベンゼン（520mg/Nm³）が検出されていることが判明したことについては、11月13日に同市及び環境省に本事案の発生原因調査結果及び再発防止策について報告し、既に公表させていただきましたが、安全を最優先した操業を確保及び再発防止の徹底を図るため、同報告に掲げた当事業所における全設備の調査・検証等に取り組んでいます。

これに伴い、11月30日から当分の間、当事業所におけるPCB廃棄物の受入を停止いたします。

PCB廃棄物の保管事業者の皆様には、受入再開日が決まり次第、あらためてホームページ等にてお知らせいたします。

<連絡先>

中間貯蔵・環境安全事業株式会社北九州PCB処理事業所

所長 氏本 泰弘（TEL 093-752-1113）

営業課長 宮本 修治（TEL 093-522-8588）

近畿・東海エリア分室長 一家 敏文（TEL 06-6575-5585）

中間貯蔵・環境安全事業株式会社PCB処理営業部

営業企画課長 湯本 淳（TEL 03-5765-1946）